

概要報告書

団体名	一般財団法人 青少年問題研究会
事業名	季刊誌「青少年問題」の刊行
<p>当財団は、(財)社会安全研究財団の助成により、季刊誌『青少年問題』第647号(第59巻夏季号、2012年7月)、第648号(第59巻秋季号、2012年10月)、第649号(第60巻新年号、2013年1月)の編集・発行事業を行った。</p> <p>第647号の巻頭論文は森武夫「情状鑑定と裁判員裁判」、特集は「裁判員裁判時代の情状鑑定」であり、河本雅也、依田久子、岡本吉生、芳川好昭、安藤久美子執筆の5本の論文を掲載した。第648号の巻頭論文は山田昌弘「青年の「アイデンティティ」の二重構造」、特集は「若者の現在を考える」であり、浅野智彦、土井隆義、辻泉、山田哲也、堀有喜衣執筆の5本の論文を掲載した。第649号の巻頭論文は小谷敏「もちあげ・たたき・あきらめさせるー若者論の20年をふりかえってー」、特集は「続・若者の現在を考える」であり、伊那正人、難波功士、芳賀学、二神能基、有村郁子執筆の5本の論文を掲載した。その他、連載の「現場から見た青少年問題」等を掲載した。</p> <p>毎号、豪華執筆者を揃え、分かりやすく内容の濃いことが『青少年問題』の誇りである。</p>	
	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。財団法人社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。